

令和5年9月14日

参加者 各位

小鹿野町長 森 真太郎

質問回答書

小鹿野町道の駅両神温泉薬師の湯リニューアル事業（設計・施工）公募型プロポーザルに関する質問に対する回答は次のとおりです。

| No. | 項目 | 質問事項 | 回答 |
|-----|--------------------|---|---|
| 1 | 要求 水準書 P2/10 | 施設の基本要件で「追加提案については、評価の加点対象とする」とありますが、追加提案の工事費については、総事業費以外と考えて宜しいですか。また提案は計画案のみで金額提示は必要ありませんか。 | 本件の追加提案の工事費について、総事業費の内に含むものとして考えていただければと思います。 |
| 2 | | 「整備施設の範囲」で渡り廊下の事業対象が3箇所となっていますが図面表記は2箇所です。他の1箇所をご指示ください。 | 「施設整備の範囲」で赤枠外の調理実習室(厨房)から和室4室へ伸びる廊下を渡り廊下を含めました。 |
| 3 | 要求 水準書 P3/10 | カ その他:日帰り温泉施設と食堂施設混在とありますが、「山村交流施設」が食堂エリアで厨房は調理実習室、食堂は各和室と考えて宜しいですか。 | ご推察のとおりです。このことに加えて、山村交流施設内にある和室90畳のスペースも現在有料入館者向けで食堂で購入した料理を食べる目的での利用を許可しております。 |
| 4 | 要求 水準書 P5/16 | アスベストの含有調査:当該建物は建築基準法第12条2項「報告・検査等」の対象建物に該当するものと思われませんが、調査項目として「石綿を添加した建築材料の調査状況」がありますので対象建物の場合は関連資料をご提示ください。 | 設計業務委託特記仕様書P5/16より、プロポーザル審査の中では調査検体数を22検体とすることとしております。契約後に増減が生じた際は、監督員と相談して対応をすることとさせていただきます。 |
| 5 | | アスベストの調査の資料となる各建物の竣工時期をご提示ください。 | 冊子「両神村総合竣工祝(旧両神村作成)」より竣工年を下記のとおりまとめます。 体験学習施設 平成2年度竣工 健康増進施設 平成6年度竣工 ※健康増進施設竣工に伴い、フロント周りのリニューアル。 山村交流拠点施設 平成3年度竣工 |

| | | | |
|---|--------------------|--|---|
| 6 | 要求 水準書 P5/16 | アスベスト調査の結果、含有していた場合の処理費用は追加計上して宜しいですか。 | 本件の処理費用について、総事業費の内に含むものとして考えていただければと思います。 |
|---|--------------------|--|---|

【以下余白】